

叡啓大学 2024年度入学者選抜(春入学)

一般選抜

小論文

(問)

インターネットは、世界中のコンピュータやさまざまな情報機器が接続する地球規模の情報通信ネットワークです。1990年代以降、世界的に普及し、その利活用が著しく進展してきました。現在においては、私たちの生活や仕事などに必要不可欠な社会基盤(インフラ)の1つとなっています。しかしながら、その便利さと裏腹に、負の側面も指摘されるようになり、一部では、インターネットの利用を規制すべき、内容のチェックを強化すべき、などの声も挙がっています。それに対して、肯定派と否定派がそれぞれの立場からさまざまな議論を展開している現状があります。

ネット社会の現状と課題を説明し、課題をめぐる複数の異なる立場の意見や主張を比較した上で、課題に対するあなたの意見を、自分の経験や身の回りの事例等を交えて、なるべく具体的かつ論理的に示してください。なお、外部から得た情報については、必ず、ソース(書誌情報、URLなど)を明示して下さい。

小論文の書き方は、次ページの「作成方法」に従ってください。

(作成方法)

- ・ 次の「小論文のアウトライン」に示された順序で、各項目について記述してください。
なお、各項目のタイトルの記載は、必須ではありません。
- ・ 解答用紙は、本学様式を使用し、図表を含めA4サイズ2ページ以内(フォントサイズは10.5ポイント)で作成してください。参考文献リストはページ数に含めないものとします。
なお、解答用紙以外(参考資料など)の提出はできません。

(小論文のアウトライン)

項目	記載内容・作成のポイント
タイトル	小論文の内容を簡潔に示すタイトルを記載してください。
はじめに(導入部)	小論文の主題や目的を説明し、何を論じるのか予告してください。
1) 現状と課題の説明	対象テーマの現状と課題を、データや事例などを用いて、わかりやすく示してください。
2) 課題をめぐる異なる立場の比較	課題をめぐる複数の異なる立場を取り上げ、それぞれの意見や主張について比較してください。
3) 課題に対するあなたの意見	1)と2)を踏まえて、あなたがどのように考えるのかを論理的かつ具体的に記述してください。
おわりに(結論部)	「はじめに(導入部)」で示した主題や目的を振り返って、小論文全体をまとめてください。
参考文献リスト	参照した論文や書籍、ウェブサイトなどを記載してください。文献の記載方法については、様々なスタイルがあります。参照元がわかるように一貫した形でリストが作成されていれば、スタイルは自由とします。

(評価基準)

本学は、次の基準で小論文を評価します。

評価観点	評価基準	アドミッション・ポリシー (求める学生像)
基礎的要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定様式を用いているか？ ・ 指定の分量を守っているか？ ・ 課題の指示に従っているか？ ・ 誤字脱字がなく、適切な文法を用い、読みやすい文章で書かれているか？ 	—
姿勢・視野	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の異なる立場を把握し、簡潔に比較できているか？ ・ 興味深い洞察が含まれているか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内外の様々な文化、歴史、社会や国際関係に強い関心と探究心があり、他者と積極的にコミュニケーションを行いながら学ぶ意欲がある者 ・ 将来を見据え、目的意識を持って学修に取り組み、自らの能力の向上を目指す者
学力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 根拠に基づいて論理的に説明できているか？ ・ 事例や経験などに結びつけて、自らの考えを具体的にわかりやすく表現できているか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校までの学習で基本的な学力を身に付け、幅広い視野を持って自ら先頭に立ち、他者を巻き込んで様々な課題に取り組み、社会に貢献しようと考えている者